

令和3年度 原村 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

(単位:円)

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
①通常分配分額 (国のR2予算)		88,044,000							
②通常分配分額 (国のR3予算)		1,137,000							
③事業者支援分配分額 (国のR2予算)		9,150,000							
配分額計 (本省繰越希望額を除く)		98,331,000							
合計			125,161,907	98,331,000					
1	役場庁舎感染防止対策事業	新型コロナウイルスの感染予防のため、感染症対策備品の購入・設置を行う。また、役場庁舎内のドアノブをレバーハンドル等に交換及びトイレ洗面器の蛇口を自動水道に交換する。また、庁舎入り口や窓口等に来庁者用の手指用アルコールを設置し、使用した机や器具機器等には次亜塩素酸水を用い消毒し、徹底した感染予防対策を講じる。	2,840,224	2,840,224	R3.6.17	R4.3.1	<ul style="list-style-type: none"> 次亜塩素酸水生成薬品購入 5,318円 手指消毒用アルコール(50)153本 555,390円 手指消毒用アルコール(50)3本 45,540円 手指消毒用アルコール(500ml)30本 29,700円 庁舎建具レバーハンドル交換工事995,995円 庁舎トイレ洗面自動水栓工事623,755円 AI顔認証体温測定システム3台367,590円 トイレ感染対策整備54,208円 消毒用消耗品91,913円 アクリルパネル70,815円 	①感染症対策として、アルコール等衛生用品を庁舎入り口や窓口等に設置し、感染拡大防止対策を講じることができた。庁舎利用者の接触機会の多い建具レバーハンドルやトイレ等設備の感染対策を講じることで庁舎内感染を防止することができた。 ②引き続き、感染症対策を講じ、来庁者及び職員の安全を確保する。また、消耗品については、消費期限を確認しながら適宜入れ替えを行う必要がある。	総務課
3	新型コロナウイルスPCR検査業務委託	村内において新型コロナウイルス感染症陽性者が発生した際及び県外への往来等感染の恐れがある際に、村がPCR検査又は、抗原簡易検査キットを用いた検査を要すると判断した場合に、村独自で検査を実施し、陽性者の早期発見を行う。	2,080,500	2,079,000	R3.6.15	R4.3.15	<ul style="list-style-type: none"> PCR検査20件 298,500円 抗原簡易検査キット1,800個 1,782,000円 	①村内において、感染が拡大するおそれがある際に、PCR検査及び抗原簡易検査キットを配布することで早期発見・感染拡大防止を図ることができた。 ②感染防止対策の一層の徹底を図るとともに、検査の適正な実施により感染拡大防止に努める。	総務課
4	避難所資器材整備事業	扇風機、蓄電池を整備することで、避難所内の継続的な換気が可能となり、新型コロナウイルス感染症感染防止対策、熱中症対策を図る。また、避難所の密を回避するため車中や屋外テントで避難をした場合に、持ち運び可能な夜間投光器を導入し、併せて、感染予防のため屋外に災害対策本部を設置する場合に使用する大型テントを導入する。	3,260,510	3,260,510	R3.10.25	R4.3.23	<ul style="list-style-type: none"> 大型扇風機18台 446,490円 蓄電池18台 1,502,820円 投光器18台 970,200円 大型ドームテント1張 341,000円 	①感染症対策を講じるとともに、熱中症対策等避難所環境の向上を図ることができた。また、三密を避けることができた。また、三密を避けることができた。また、三密を避けることができた。また、三密を避けることができた。 ②整備した資器材を有効的に活用できるよう、防災訓練等を通じ習熟度の向上を図る必要がある。	総務課
6	ワーケーション施設等整備促進事業	感染症の影響により通常の勤務が困難でテレワークやワーケーション等に取り組む事業者や、観光客等の減少により新たな事業展開を図る事業者への支援を行う。	2,000,000	2,000,000	R3.4.1	R4.3.24	補助金:1,000,000円×2件=2,000,000円	①2件の施設整備ができ、テレワークやワーケーション施設整備の促進ができた。 ②場所の確保等課題はあるが、新たな企業誘致の一つとして、今後も継続して周知していく。	商工観光課
7	ふれあいセンター事業継続支援金	営業形態の縮小や廃止等による住民の福祉・生活への悪影響を回避するため、感染予防対策に配慮しながら事業の継続を図り、住民の生活安定を確保する。	9,581,000	9,581,000	R4.1.17	R4.2.10	補助金:9,581,000円	①コロナ禍により、厳しい経営状況が続く中で、感染予防対策に配慮しながら管理運営を継続するための支援ができた。 ②コロナ禍ではあるが、利用者増に向けた営業努力を従業員一同で行っていく体制を構築していく。	商工観光課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
8	各種相談・申請支援窓口開設事業	士業団体に委託し、感染症に関連して生じる様々な問題や支援策に関する相談・支援窓口を開設する。	166,658	166,658	R3.4.12	R4.3.15	講師謝礼:15,000円×11回 =165,000円 講師お茶代:1,658円 全11回開催 相談者数:19人	①事業者を対象に、長野県 よるず支援拠点のコーディネーター、村内の行政書士や村職員による個別相談会を開催し、各種支援事業等の申請サポート等の対応を行った。相談会に参加した方の話を聞く中で、補助金の申請方法等の支援を行うことができた。 ②新型コロナウイルス感染症拡大が収束しない現状から、次年度も引き続き実施していきたい。	商工観光課
9	第3弾地域応援商品券事業	感染症の影響を受けている事業者を支援するため、村内店舗や事業所がある飲食業、宿泊業、小売業、サービス業、その他の事業で使用できる地域応援商品券を発行し、消費の喚起と経営の下支えを図る。	25,003,340	11,803,340	R3.5.17	R4.1.20	全村民に村内80店舗で使用できる一人3,000円の商品券を配布した。 ・ミニのぼりポール:262円×100個=26,200円 ・ミニのぼり:242円×100個=24,200円 ・手数料:330円 ・封筒:26円×4,000枚×1.1=114,400円 ・換金依頼書兼請求書作成:20円×3,500セット×1.1=77,000円 ・商品券印刷代:46.5円×8,300部×1.1=424,545円 ・ポスター:200枚=12,700円 ・商品券カウンター2基:20,880円、14,481円 ・通知書印刷料:68,442円 ・郵便料:1,060,162円 ・取扱店舗チラシ作成:140,000円 対象者:8,052人 発行総額:24,156,000円 換金額:23,020,000円 使用率:95.3%	①感染症の影響を大きく受けた飲食店や宿泊・観光施設等の経営者からは本事業に対して高評価をいただいた。また、生活面でも様々な影響を受けた住民に幅広く支援することができた。 ②取扱店事業者にはなかったが、利用者がいないとの指摘を受けた。各店舗の情報発信の仕方を工夫することに加え、店舗へも利用促進につながるようなアドバイスを行うことで、通常の利用者増になるようなフォローを検討していく。	商工観光課
10	宿泊者限定村観光施設無料券配布事業	村内の宿泊施設に宿泊された方に村観光施設(文化園、美術館、もみの湯)の無料券を配布し、利用料を対象施設に補助する。	4,639,270	4,639,270	R3.5.17	R3.12.16	村内宿泊施設に宿泊された方に、原村を満喫してもらうよう無料招待券を発行した。 無料券作成:105,100円 換金額:4,534,170円 配布数:11,000部(各施設1枚) 利用数:7,505枚(もみの湯5,188枚、文化園1,464枚、美術館853枚) 利用率:もみの湯47.2%、文化園13.3%、美術館7.8%	①宿泊施設の事業者からは、宿泊者に喜んでもらったということが高評価をいただいた。施設によって利用率に差は出たが、原村に少しでも長く滞在してもらうことができた。 ②特に文化園と美術館へ足を運んでもらえるよう、施設スタッフが一体となって取り組んでいく。	商工観光課
11	第2弾事業継続特別給付金	【事業者支援分として実施】新型コロナウイルス感染症の影響により経営に打撃を受けた事業者の事業継続を図るため給付金を支給する。(上限5万円)	4,823,696	4,823,696	R3.5.17	R3.12.16	コロナにより経営に影響を受けた事業者に対して、事業の継続及び雇用の維持ができるよう補助金を給付した。 申請者数:99件 補助額:4,823,696円	①感染症の影響を受けた事業者へ、給付金の支給により事業継続に繋がる支援ができた。 ②収入の減少が続く事業者も出てくるのが予想されるが、必要に応じて支援策を検討する。	商工観光課
13	創業者事業継続特別給付金	令和2年4月以降に開業した創業者で、感染症の影響で事業計画通りの売上目標に達しなかった事業者の事業継続を図るため、給付金を支給する。	200,000	200,000	R3.5.17	R3.8.26	コロナにより経営に影響を受け、今後も事業を継続する意思のある創業者へ補助金を給付した。 補助金:100,000円×2件=200,000円	①開業時がコロナ禍であり、事業継続が厳しい状況であったが、創業者の支援をすることができた。現在も営業している。 ②業種によっては開業しにくい状況ではあるが、行政でできる支援を今後も行っていきたい。	商工観光課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
14	観光施設感染症対策事業	不特定多数の人が利用する観光施設の感染リスクを低減するための対策を行う。	1,235,163	1,137,000	R3.6.4	R4.2.4	感染対策を行いながら、施設を利用していただくために必要なものを提供及び設置をした。 ・アルコールディスペンサー:4,400円×22個=96,800円 ・単3アルカリ電池:2,420円×4セット=9,680円 ・補充用アルコール:4,730円×16本=75,680円 ・オートディスペンサースタンド:20,020円×12個=240,240円 ・単2アルカリ電池:1,100円×7セット=7,700円 ・便座きれいくんディスペンサー:3,784円×83個=314,072円 ・便座除菌クリーナー:6,930円×10個=69,300円 ・カップ&ノズル:107.8円×7個=754円 ・飛沫防止パネル:6,500円×20台×1.1=143,000円 ・トイレ換気扇工事一式:167,343円 ・受付換気扇工事一式:110,594円	①オートディスペンサーなどによる、非接触で感染対策を講じることができた。利用者側にも安心して利用してもらうことができた。 ②今後も感染対策を行いながらの営業を維持していく。	商工観光課
15	特産品を活用した学習旅行招聘事業	学習旅行で来村した生徒等に特産品(ハケ岳農場アイス又はジュース)を配布することにより、次年度以降のリピーター獲得を目指し、観光業を支援する。	461,668	461,668	R3.5.17	R3.10.31	7校の小中学校が原村を訪れた。(1,380人) ・アイスクリーム:334円×1,363個=455,242円 ・ジュース:378円×17本=6,426円	①今後も、学習旅行先として選んでもらえるよう、学校側へアピールできた。 ②次年度以降も継続実施していきたい。	商工観光課
16	村民限定観光施設無料券配布事業	村民に村内観光施設の無料券を配布することで新型コロナウイルス感染症で打撃を受けた事業者へ間接支援を行う。	4,274,700	4,274,700	R3.5.17	R3.12.16	無料券作成:112,200円 換金:4,162,500円 配布数:8,052組(もみの湯2枚、文化園1枚、美術館1枚) 利用枚数:8,323枚(もみの湯6,466枚、文化園1,309枚、美術館548枚) 利用率:もみの湯40.2%、文化園16.3%、美術館6.8%	①多くの方に利用してもらうことができた。特にもみの湯の利用者が他の施設と比較しても多かった。 ②住民の半数以上が利用していない理由として、実施期間や周知・施設の魅力不足等が考えられる。各施設においても、地元住民が利用してくれるよう取り組んでいく。	商工観光課
17	観光プロモーション事業	新型コロナウイルス収束後の観光誘客のため、村の魅力発信する観光PR動画の作成をし、村内観光施設等にモニターを設置して放映すると共に村HP等で配信する。	1,789,315	1,789,315	R3.5.17	R4.2.21	観光客の目に留まる場所での情報発信ができた。 ○観光プロモーション動画作成委託料:902,000円 ○観光案内所モニター:97,955円 ○村民広場モニター:171,864円 ○文化園、樫の木荘、もみの湯モニター:ディスプレイスタンド:59,879円×3脚=179,637円 ディスプレイ:145,953円×3台=437,859円	①写真やパンフレットでは伝わらない現地の雰囲気や、体験・アクティビティへの訴求力を高められた。また、動画を見た方がSNSで更に発信しており、より多くの方に見てもらうことができた。 ②今後、首都圏や中京圏の観光案内所で放映してもらうなど、多くの方の目に留まる場所や機会を模索していく。	商工観光課
18	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、中学校修学旅行・小学校宿泊学習の延期及び行程の変更に伴い新たな旅行の企画手数を負担することにより生徒の追加費用の軽減を図る。	253,128	253,128	R3.10.28	R3.12.23	○中学校修学旅行変更企画手数料:213,798円 ・(内訳R3.11.17~11.19 2,741円×78人) ○小学校5年生宿泊学習変更手数料:39,330円 ・(内訳R3.10.28~10.29 570円×69人)	①新型コロナウイルス感染症対策として、中学校修学旅行・小学校宿泊学習の延期及び行程の変更に伴い新たな旅行の企画手数を負担することにより生徒の追加費用の軽減を図れた。 ②新型コロナウイルス感染症対策の影響が長引き、令和4年度も同様の対応になる可能性がある。	子ども課
19	学校の換気対策事業	中学校の各教室に網戸を設置することで、換気を容易にでき感染症防止対策につながる。	869,000	869,000	R3.7.6	R3.10.1	○中学校網戸設置工事:869,000円 内訳・工期R3.7.6~9.30 ・教室等1F理科室他18枚 ・管理棟2F音楽室他37枚	①新型コロナウイルス感染症対策として、中学校の各教室に網戸を設置することで、換気を容易にでき学校の感染症対策を回れた。 ②新型コロナウイルス感染症対策の影響が長引き、令和4年度も同様の対応になる可能性がある。	子ども課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
20	学校の感染防止対策事業	学校の感染症対策のため、手指消毒液等の購入をする。	401,188	400,000	R3.5.25	R4.1.27	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒用アルコール(174ℓ)169,478円 ・ペーパータオル(175箱)39,372円 ・パーテーション(12台)37,015円 ・感染防止手袋(300枚)11,440円 ・加湿器(2台)41,970円 ・非接触温度計(2本)11,000円 ・感染防止清掃用品(一式)90,913円 	<p>①新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液等、非接触体温計等の購入をし、学校の感染症対策を図れた。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症対策の影響が長引き、令和4年度も同様の対応になる可能性がある。</p>	子ども課
21	保育園・学校の情報共有事業	新型コロナウイルス感染症の影響で休業となる際に、連絡網システムによるメール配信により情報共有を行うことで、園児・生徒の安全を確保する。	328,433	328,433	R3.5.24	R4.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ○連絡網システム使用料:328,433円 内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園 220人 83,490円 ・小学校 442人 182,325円 ・中学校 253人 62,618円 	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響で休業となる際に、連絡システムによるメール配信により情報共有を行うことで、園児・生徒の安全を図れた。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症対策の影響が長引き、令和4年度も同様の対応になる可能性がある。</p>	子ども課
22	保育園感染予防対策事業	新型コロナウイルス感染症感染予防のため、抗菌便座に交換し、また、冬場の換気の際に寒くないようヒーターを設置する。	462,220	462,220	R3.7.1	R3.7.27	<ul style="list-style-type: none"> ・抗菌便座7台交換、ヒーター1台設置工事一式462,220円 	<p>①換気促進のための抗菌便座およびヒーター交換により、冬季においても効果的な換気ができ感染拡大防止策を講じられた。</p> <p>②引き続き感染防止対策を講じていく。</p>	子ども課
23	保育対策総合支援事業費補助金	感染予防対策のため保育園で使用する消耗品を購入する。	501,704	250,000	R3.5.14	R3.12.16	<ul style="list-style-type: none"> ・足踏み式消毒液スタンド(6機)118,800円 ・電子体温計(15本)37,950円 ・ライオンハイアルコールスプレー5L(4個)11,793円 ・キレイキレイ薬用泡ハンドソープ10L(9個)67,518円 ・キッチンハイター大21,683円 ・ペーパータオル20,350円 ・雑巾タオル(250枚)12,500円 ・カウンタークロス(500枚)5,940円 ・CO2濃度測定器(2機)39,600円 ・マジックリンハンディスプレー詰替(9個)1,930円 ・トイレハイター業務用500ml(22個)4,356円 ・ピオレU手指消毒液400ml(12個)6,006円 ・シャープ加湿空気清浄機用イオンカートリッジ、イオン発生ユニット、加湿フィルター、掃用剤(一式)148,515円 ・ライオン濃縮ブリード1.5kg(8個)4,763円 	<p>①感染症防止対策として、足踏み式消毒液スタンドを外部から大人が来園する行事等の際保育室やリズム室、トイレなどの入口に設置しました。また、職員室と保育室でCO2濃度測定器を活用し換気状況を確認、保育室へ体温計をおき都度園児等の健康管理を行うなどし、感染拡大防止対策を講じることができた。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症対策の影響が長引き、令和4年度も同様の対応になる可能性がある。</p>	子ども課
24	社会教育施設オンライン環境整備事業	新型コロナウイルス感染防止のため、公民館等で開催される講座、成人式、会議、利用団体の活動等への双方リモート参加やライブ配信をするための環境の整備を行う。	3,074,311	1,801,495	R3.7.1	R4.3.11	<ul style="list-style-type: none"> ・無線LANアクセスポイント12台181,920円 ・オンライン環境整備委託費1,650,000円 ・オンライン映像配信作業委託費330,000円 ・プロジェクター購入1台440,000円 ・電動スクリーン設置1台249,700円 ・マイクスピーカーセット2台183,975円 ・ネットワーク等消耗品38,716円 	<p>①新型コロナウイルス感染防止のため、公民館等で開催される芸能祭、成人式のライブ配信やリモート参加をするための環境の整備と配信を行った。成人式では、感染防止策を実施し、2年分の成人式を開催することができた。また、3月開催のはらむら塾の動画配信をYouTubeで行った。</p> <p>②芸能祭では400回を超える視聴があった。感染拡大時には、講座の内容を精査し引き続き配信数と視聴回数の増加が今後の課題である。</p>	生涯学習課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
25	コロナに負けない健康な身体づくり事業	新型コロナウイルスの影響により巣ごもり生活が続く運動不足の住民が増えており高血圧、肥満、糖尿病などの生活習慣病や体調悪化によるウイルスへの抵抗力の低下も心配される。社会体育館に気軽に利用できる運動器具を整備し、利用者が村内で安全に新型コロナウイルスに負けない健康な身体づくりができる環境を整える。また、会議室とトレーニング室を併用しているため、アコーディオンカーテンを設置し、飛沫感染を防止する。	5,484,292	5,484,292	R3.7.26	R4.3.16	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビネーションマシン1台 1,815,000円 ・ルームランナー2台1,430,000円 ・ルームウォーカー2台245,740円 ・フィットネスバイク2台119,460円 ・ローイングマシン2台93,280円 ・懸垂マシン2台35,860円 ・スーパーブレードスマートドクターエア2台60,940円 ・ダンベルセット1セット165,000円 ・腹筋台1台88,000円 ・鏡台1台55,000円 ・パーテーション5枚436,700円 ・ゴムマット5枚77,000円 ・エクササイズマット4枚34,760円 ・フィットネスマット3枚42,240円 ・アコーディオンカーテン設置1式761,200円 ・扇風機4台24,112円 	①令和3年度導入より団体で9団体と、個人24人の利用があり、新型コロナウイルスに負けない健康な身体づくりができる環境を提供できた。 ②啓発と、予約方法の見直しを行い、利用者の拡大を図る。	生涯学習課
26	社会教育施設新型コロナウイルス対策事業	社会教育施設のトイレの自動水栓化と便座クリーナーディスプレイの設置、消毒用布巾用洗濯機、飛沫防止用パーテーション、アルコール等の消耗品を購入し新型コロナウイルス感染防止対策を図る。	2,536,436	2,536,436	R3.10.12	R4.2.28	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ自動水栓設置工事 26箇所1,370,688円 ・トイレ便座除菌クリーナー42箇所189,834円 ・飛沫防止パーテーション9枚243,782円 ・除菌タオル用洗濯機1台 54,750円 ・抗菌スリッパ286足352,090円 ・手指消毒用アルコール8本 151,585円 ・消毒用スプレーボトル 2,070円 ・アルコールディスペンサー 2台43,648円 ・ハンドタオル1,096円 ・カウンターパーテーション 2台47,432円 ・ゴム手袋14,834円 ・感染防止用消耗品64,627円 	①社会教育施設(中央公民館、図書館、社会体育館、ハケ岳美術館、文化財教室)のトイレの手洗い自動水栓化と便座クリーナーディスペンサーの設置、消毒用布巾用洗濯機、飛沫防止用パーテーション、アルコール等の消耗品を購入し新型コロナウイルス感染防止対策を行うことができた。 ②今後も引き続き感染を防止し利用者の安全を確保するため対策をおこなっていく。	生涯学習課
27	役場庁舎感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染症対策関連で急増している郵便物の集計作業及び料金計算にかかる労務量の削減と、郵便物受付時の職員間の接触機会の減少による役場庁舎内の感染症対策を行う。	3,181,421	3,181,421	R3.9.17	R4.1.31	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便料金計器(1台) 3,080,000円 ・無線LANルーター、有線テンキー15,841円 ・インクカートリッジ、ロールテープ85,580円 	①郵便物の集計及び料金計算の円滑化により、職員間の事務処理の非接触化を促進できた。また、郵便受付に係る労務量の削減によりコロナ対策における業務に対応することができた。 ②引き続き、感染症対策として業務上の非接触化を推進することで職場内感染による業務の停滞やコロナ対策における対応遅れの防止を推進する。	総務課
28	Web会議システム構築事業	会議開催による感染リスクの低減やテレワークの推進、移動時間の短縮、交通費の削減を図るため「Web会議システム」を構築。また、「Web会議システム」を構築するにあたり、大型モニタを移動可能なモニターとし、コロナによって開催が困難となった対面会議の代替となる住民とのWeb相談、イベント、国・県等とのWeb会議などにも活用する。	3,475,890	3,475,890	R3.9.17	R3.12.28	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン(ノート) 229,240円×3台=687,720円 ・パソコン(デスクトップ) 201,630円×3台=604,890円 ・Webカメラ(スピーカー付) 137,830円×3台=413,490円 ・大型モニタ 447,260円×3台=1,341,780円 ・モニタスタンド 142,670円×3台=428,010円 	①新型コロナウイルスの影響で会議のあり方も変化し、オンライン会議が常態化してきており、3部屋大型モニタを備えた会議室が整備でき、複数人が1台のモニタを通じて外部とのWeb会議が可能となった。3台のノートパソコンは、持出用パソコンとして利用し、コロナの影響で出勤できない職員に対して、リモートワークが可能となった。 ②役場庁舎内の部局だけでなく、庁舎外の部局でもWeb会議が同時に開かれることが多々あることや、濃厚接触者、職員間の感染予防対策による在宅勤務など、持出可能なパソコン不足が続いており引き続き整備が必要。	総務課

計画書 No.	事業名	事業目的	総事業費	うち交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実績	効果検証 ①成果及び評価 ②課題(今後の取組み)	担当課
29	区及び自治会新型コロナウイルス感染症対策支援事業	区及び自治会が地区活動を安心かつ継続的に実施するため、新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品、備品の購入、区等の活動を行う公民館等の施設のコロナ対策として軽微な改修及び区等が避難所での感染防止対策を講ずる上で必要な資器材を整備する経費に対し補助金を交付する。	6,081,000	6,081,000	R3.9.27	R4.3.30	・大久保区 283,000円 ・柳沢区 377,000円 ・ハツ手区 392,000円 ・払沢区 755,000円 ・柏木区 441,000円 ・菖蒲沢区 313,000円 ・室内区 386,000円 ・中新田区 786,000円 ・南原区 315,000円 ・判之木区 261,000円 ・上里区 344,000円 ・農場区 218,000円 ・やつがね区 351,000円 ・ペンション区 300,000円 ・原山自治会 559,000円 計6,081,000円	①感染症対策に必要な消耗品、備品等の購入及び公民館等の改修を行うことで区及び自治会が感染症対策を講じた地区活動を行うことができた。 ②引き続き、感染症対策を講じた地区活動を継続するとともに、整備した資器材等の適正な管理を行う。	総務課
30	公園管理システム導入事業	公園管理システム導入により、窓口での公園閲覧・交付対象地番の特定等にかかる対面時間の削減を図り、感染拡大防止と事務の効率化を図る。	4,994,000	4,994,000	R3.11.1	R4.3.15	公園管理システムの導入 4,994,000円	①システム導入により、窓口での閲覧・交付対象地番の特定等にかかる対面時間を削減することができ、感染拡大防止と事務の効率化が図られた。 (閲覧・交付対象地番の特定等に係る対面時間を1地点につき約5分削減) ②簡単な操作で公園の交付ができるため、これまで正規職員が行っていた公園発行等の窓口業務について、今後、会計年度任用職員に従事してもらったことを検討する。	住民財務課
31	保育園エアコン設置事業	保育園リズム室を暖房・冷房をしながら十分な換気を行い、ウイルス対策と熱中症対策をしながら冬も夏も快適で安全に利用できる空間を提供する。	9,812,000	9,812,000	R3.11.1	R4.2.21	エアコン11台取付工事一式 9,812,000円	①感染症対策として、リズム室へ冷暖房時換気できるエアコンを設置することで、換気を容易にでき保育園の感染症対策を図れた。 ②引き続き感染防止対策を講じていく。	子ども課
32	第3弾事業継続特別給付金	【事業者支援分として実施】令和3年度の収入が減少している村内の中小企業者及び個人事業主に対し、減少率に応じて給付金を支給し、事業継続を支援する。(上限20万円/10万円)	19,531,000	7,530,304	R3.9.27	R4.2.17	コロナが感染拡大している中でも、継続して事業実施している者に対して給付金を支給した。 申請者数:138件 補助金:19,531,000円	①感染症の影響を受けたが給付金の支給により事業者へ支援できた。 ②収入の減少が続く事業者も出てくるのが予想されるが、必要に応じて支援策を検討する。	商工観光課
33	村内事業者手指消毒用アルコール配布事業	感染拡大を防止するため、手指消毒用アルコールを村内事業者及び観光施設に無償配布する。	1,819,840	1,815,000	R4.1.13	R4.3.3	村内167事業者へ手指アルコールを配布した。 手指消毒用アルコール:517本×3,200円×1.1=1,819,840円	①事業所及び観光施設に配布したところ、感染拡大防止に努めることができた。事業者からも高評価をいただいた。 ②感染が終息した場合でも、手指消毒に関しては継続する可能性もあるため、対応を検討していく必要がある。	商工観光課